

会うは別れの初めとか……世によく使われる言葉である。さて、私達の一生で知り合える人は、一体何人であろうか。二度と出会わない大切な人も多い。ならば、その出会いを大切に、悔いないものにしたい。その時の刹那の行為に最善をつくし、より良い現在とする……「一期一会」と言うのは、そういった意味である。

時間は瞬間的に過ぎ、二度と取り戻せない。しかし私達の現在は、過去の刹那刹那の積み重ね。そして未来は現在の積み重ね。これでは寸時もおろそかにできない。寸時を惜しみ精進努力せねば、生涯の全うもおぼつかない。目的を完遂する為には今からでも遅くはない。最善の未来は最善の現在にある。

物も心も常に変化する世において、目的完遂は生やさしいことではないが、一期一会を胸に今の今を大切にしたいものである。